

【全保護者メール配信】

学校教育目標 「夢や希望をはぐくみ 個性を生かして学ぶ児童の育成」



1月号

2023年度 三笠小学校だより

みかさ

鹿嶋市宮中2042-1

TEL 82-8101 FAX 83-4091

ホームページ

<http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/>



第3学期

始業式

冬休みもあっという間に終わり、1月9日子供たちが元気に登校して3学期がスタートしました。始業式は今回もオンラインでしたが、気持ちを集中して臨んでいました。校長先生からは、「1年間で力レーづくり」に例えた話がありました。校歌斉唱では、元気な歌声が教室から離れた配信会場まで聞こえてきました。2か月半ほどの短い期間ですが、学年のまとめをしっかりとやって新学年に繋げていきます。引き続き、ご理解ご協力をお願いします。 ※校長先生の話は裏面参照



なわとび検定に向けて

体育の授業で、なわとびに取り組んでいます。「前とび・かけあしとび・あやとび・・・二重とび・・・三重とび」など様々な技を一定回数とぶことでポイントを獲得し、15級から14級・・・2級・1級・名人・達人・師範・レジェンド（オール満点）と昇級していきます。子供たちは、業間休み・昼休みに一生懸命練習しています。お父さんお母さんたちも20年くらい前は、同じように頑張った記憶があると思います。この機会に、ご家庭でも一緒にとんでみてはいかがでしょうか？けがをしない程度に。



どのクラブにしようかな？

1月22・29日、3年生のクラブ見学が行われました。4年生になったらクラブ活動が始まります。その前にどんなクラブがあるのか、どんな活動をしているのかを確認するためのものです。それぞれの活動場所を回って活動を見学したり、説明を聞いたり、体験させてもらったりしました。4年生になりクラブ活動に参加すると、ちょっとお兄さんお姉さんになった気がします。3年生もどこかうきうきした表情で見学しているように見えました。



学校内外で元気なあいさつ

生活掲示委員会で、三笠小児童の「あいさつ力」を向上させようと、登校時のあいさつ運動、校内放送やエフエムかしまで活動の呼びかけ等を行っています。保護者及び地域みなさんの協力が必要です。三笠小児童を見かけたらどんだん声を掛けてあげてください。みんなで三笠小の「あいさつ力」を高めていきましょう。

いよいよ3学期の、そして、令和6年の学校生活のスタートです。皆さん、冬休みはどうでしたか？ 元気に、楽しく過ごすことができたでしょうか？

さて、今日は突然ですが、校長先生の好きな食べ物についてお話しします。校長先生の好きな食べ物、なんだと思いますか？ 給食にも出るものです。皆さんの中にも、これが好きだという人、たくさんいると思います。

校長先生の好きな食べ物はカレーです。特に辛いカレーが大好きです。

今日は一年間をカレーづくりに例えてみたいと思います。自分でカレーをつくったことのある人、どれくらいいるでしょうか？ つくり方、知っていますか？

カレーをつくるにはまず、野菜や肉を切って炒めます。玉ねぎ、にんじん、ジャガイモ、そしてお肉を切ってよく炒める。これは一年間でいうと1学期に当たると思います。

そして、炒め終わると、そこに水を入れて、しっかり煮込みます。昔、カレーづくりの名人に聞いたことがあるのですが、美味しいカレーにするためには、しっかり煮込むことが大切だそうです。これが2学期に当たります。

しっかり煮込んだら、最後にルーを入れたりして味を調える。これが3学期です。

1学期に材料を切って炒め、2学期にはそれをしっかり煮込みました。そして今日から3学期ですから、味見をしながら、味を調える時です。

味を調えるとは、個人で言うと、1学期、2学期をしっかり振り返った上で立てた、新たな目標に向かって、日々頑張ることだと思います。そして、6年生は中学校へ、その他の学年の人は一つ上の学年へ、自信をもって進めるように、自己調整していくこと、自分を整えていくことだと、校長先生は思っています。

また、クラスとしても、皆さん一人一人のいい味、つまり個性が、今、どんどん溶け出してきていると思います。3学期はそれを、絶妙のバランスで調和させてください。一人一人が自分の個性を十分に発揮し、お互いにそれをしっかりと認め合う。そうすることによって、最高のクラスをつくり上げてほしいと思います。ぜひ、美味しいカレーを完成させてください。

3学期は、今年度最後の学期。今のクラスで過ごせるのもあと3ヶ月です。そして、今年度のゴールは、卒業式、そして修了式。感動のある卒業式・修了式にしたいですね。みんなが笑顔でその日を迎えられるよう、この3学期、一日一日を大切に頑張しましょう。

最後になりますが、このお正月、石川県能登半島で、大きな地震がありました。被災された方に、心よりお見舞い申し上げます。皆さんもニュースで知っている通り、被災地は大変な状況であり、改めて、水や電気が使えること、食事がとれること、温かい布団で寝られること等、普段は「当たり前」のことの、有難さを感じています。今、自分にできることは何かを考えるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をみんなで祈りましょう。